

VORTEX SEIGUN

安全第一主義による 自動荷役システムの開発

株式会社 ボルテックスセイグン

代表取締役社長 武井 宏

www.vortex.gr.jp

私たちはボルテックスセイグンです

群馬県安中市に本社を置きあらゆるニーズに応えるため
危険物(温度管理含む)・低温倉庫等を備えた
物流センター群を構え幹線輸送や危険物輸送の他
国際化に対応するため通関施設や特定保税承認者の
許可も受け産業の血流としての使命を果たすべく勤めて
おります。



本社物流センター

●●● 昭和26年 『西群運送株式会社』創業

昭和26年6月

群馬貨物自動車(株)の安中営業所・松井田営業所が独立



『西群運送株式会社』設立

本社所在地：安中市伝馬町
資本金：449,050円

トラック台数：大型17台 小型5台

**主な取扱い貨物

農作物

米

麦

繭

高原野菜

重曹・ベントナイト

東京市場からの
日用品・雑貨

当時、東京・安中間の約120kmを途中1台も自動車と行き交うことなく走れることもありました。

この頃から私達の仕事は、地域の人々のごく身近なところになりました。

●●● ボルテックスセイグンの歩み

昭和47年	9月	自家整備事業認可
昭和51年	8月	産業廃棄物収集運搬業認可
昭和52年	8月	コンピューター導入
平成 3年	1月	CI開発着手
平成 4年	2月	社名変更:ボルテックスセイグン
平成 7年	10月	保税蔵置場認可
平成11年	3月	ISO9001取得
平成12年	6月	通関業許可
平成18年	9月	グリーン経営認証取得
平成18年	12月	群馬県環境GS事業所認定
平成20年	6月	特定保税承認者承認
平成20年	12月	安全性優良事業所認定
平成23年	6月	創立60周年
平成24年	10月	健康管理室開設
平成27年	4月	安中市認可うずまき保育園運営開始
平成28年	10月	IT点呼システム特許取得
平成29年	12月	経済産業省 地域未来牽引企業選定
平成31年	6月	経済産業省 はばたく中小企業300社表彰

社員数: H31年4月現在

(正社員、契約社員、パート)

全体 490名

男性 401名

女性 89名(18.1%)

●●● VORTEX SEIGUN の信条

60周年

企業使命

* 平成23年10月制定

信頼に応え 未来を創る

Trust makes Future

我社は、「安全第一主義」を基盤に、顧客のニーズと期待にしっかりと応え、環境変化にともなう、量（総合物流）、質（最適物流）、国際化の要請に積極的に対応して、顧客と我が社の未来を創造します。

Googleで「安全第一主義」と検索して下さい。
「(株)ボルテックスセイグン」が一番上に表示されます。

●●● 運輸部門

保有車両:300台

タンクローリーからコンテナまで、幅広い車種で、大型輸送・幹線輸送・危険物輸送に対応、お客様の大切なお荷物をお預かりし、全国各地へ迅速かつ安全に運びます。



アルミウイングトレーラー



鉄道貨車用コンテナ車



タンクローリー



5tコンテナ車

●●● 国際物流



(総保税面積: 16,325㎡)

- ・保税蔵置場認可
 - 本社物流センター(H7年)
 - 人見物流センター(H9年)
 - 上越物流センター(H10年)
 - 中野谷危険物倉庫(H24年)
- ・通関業許可(H12年)
- ・特定保税承認者承認(H20年)
(東京税関)

港湾・空港を持たない群馬県において、海外への複合一貫輸送に大きな威力を発揮しています。

●●● 現在の物流センター・営業所一覧

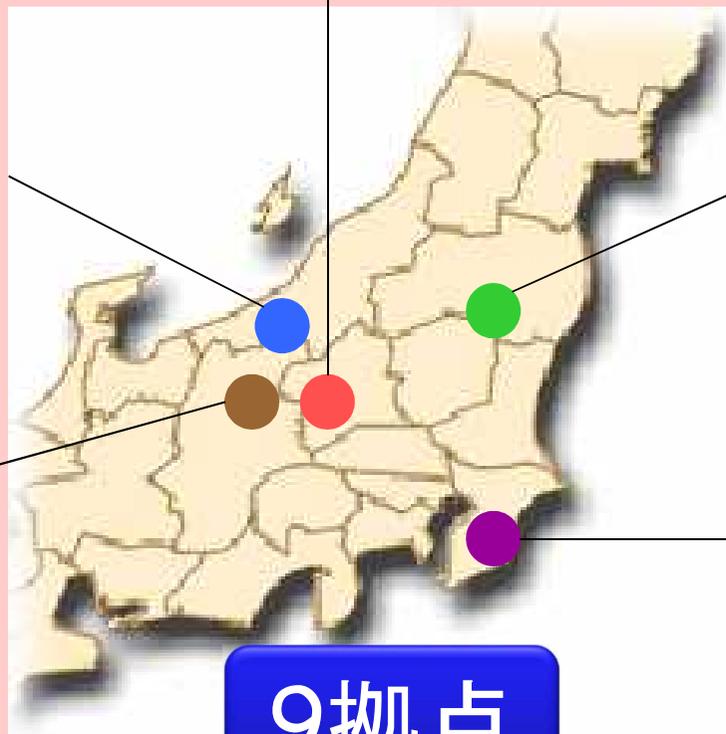
本 社 群馬県 安中市	本社物流センター	昭和59年 4月
	人見物流センター	平成 9年 5月
	横野平物流センター	平成17年11月
	中野谷危険物倉庫	平成24年 2月
	鷺宮物流センター	平成26年11月

上越物流センター

平成10年3月
新潟県上越市

長野営業所

平成19年10月
長野県千曲市



白河営業所

昭和60年5月
福島県白河市

千葉営業所

昭和56年10月
千葉県市原市

9拠点

●●● 現在のボルテックスグループ



ヒューマンサポート
群馬県安中市
人材派遣業
倉庫管理請負



アークタクシー
群馬県安中市
タクシー事業



ボルテックスピース
群馬県安中市
各種保険取扱い



ボルテックスアーク
群馬県安中市
旅行業
バス運行業



ボルテックスサンエイ
群馬県太田市
運送・倉庫事業



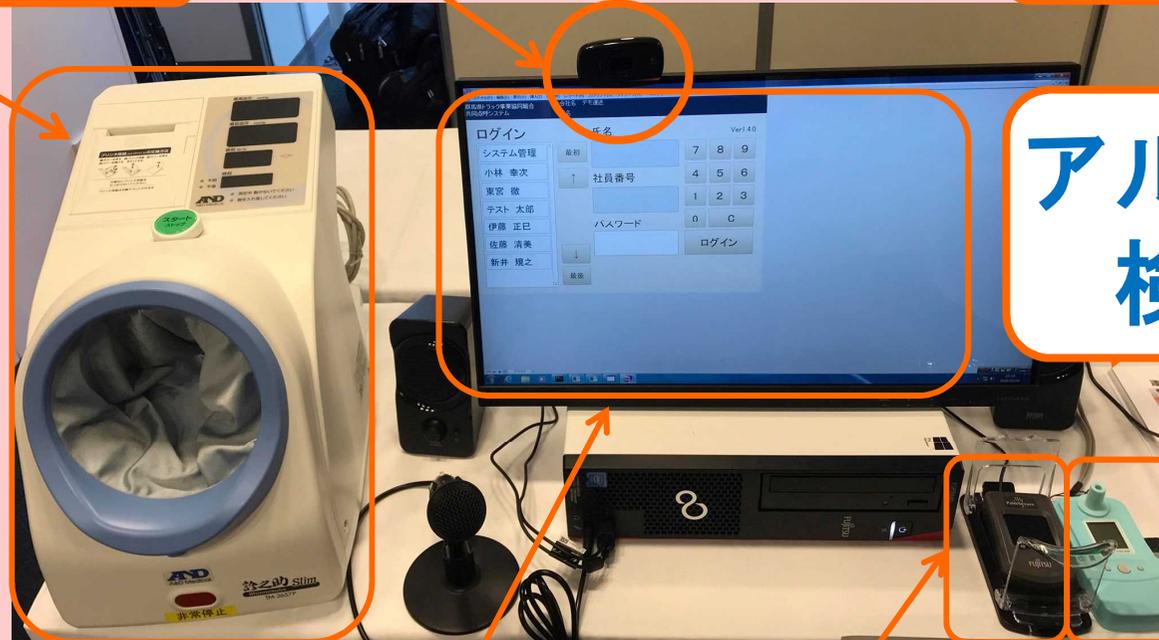
ボルテックスセイワ
群馬県安中市
自動車整備事業
バッテリー再生事業

●●● 運行指令機能付IT点呼システム *平成24年～

血圧測定器

カメラ

特許取得済



アルコール
検知器

大画面タッチパネル

静脈認証装置

- ・ 個人ID入力を簡略化し、**静脈認証で簡単にログイン**
- ・ 高齢者向けに大型ボタンのタッチパネル、見やすさ、配色を工夫
- ・ 運行前の健康状態、運行内容の確認実施。
- ・ **点呼記録データをPC管理し、自動で点呼簿発行**

H29年より、国交省「過労運転防止の為の機器」として助成金対象機器に認めて頂きました

●●● 遠隔健康指導システムの構築

* 平成26年～

特許取得済

遠隔地の社員



保健師用マイク

- ・点呼毎のバイタルデータを健康指導でも活用
- ・遠隔地の病院毎の定期健康診断結果を一括管理
- ・メタボ指標などの社内基準に基づきイエローカード表示
- ・社長名による再検査指導により、再検率100%へ

一人一人が
長く働ける仕組みへ

●●● 女性社員が働きやすい労働環境を実現

- 物流センターに清潔なトイレ、休憩室にお化粧バックをおける棚や鏡を設置。アイコンでわかりやすい工夫。



畳のある休憩室



女性専用トイレ



入口はわかりやすいアイコンで



設備を清潔に設置管理する事で、快適な環境を実現

●●● 事業所内託児所の開設

うずまき
保育園

* 平成27年1月オープン

社員の働きやすい
環境を整備

子供を育てつつ仕事を
女性社員を応援



経済産業省より「健康経営優良法人2019(中小規模法人部門)」に認定

健康経営優良法人制度

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度

経産省「健康経営」本県51法人

企業が従業員の健康を管理して生産性向上などにつなげる「健康経営」について、経済産業省は認定企業「健康経営優良法人2019」を発表した。本県関係は大規模法人部門で10法人、中小規模法人部門で41法人が選ばれた。両部門合わせて51法人で、前年17件の3倍となった。

大規模法人は、短時間勤務制度の拡充など柔軟な働き方を導入した。認定法人のうち、39法人が全国健康保険協会（協会けんぽ）群馬支部に加入し、「生き生き健康事業所宣言」に登録している。

このほかの認定企業は次の通り。（本県分として発表）

▽大規模法人部門
 関東いすゞ自動車、群馬日野自動車、GNホールディングス、太陽誘電、ダスキンスーヴ北関東、トヨタカローラ群馬、脳血管研究所、美心会、中小規模法人部門 東電器、あんしん計画、石川建設、エム保険グループ、

▽中小規模法人部門
 太田商工会議所、川和運輸、北関東しんきん健康保険組合、桐生建設、群馬バス、群馬ライン企画、ケア・コスモス、後藤鉄工、栄運輸、サン、サン、物流、サンライズ、JIMRO、ソフィア、ダイシン工業、大進電気工事、太陽運輸、高崎テクノ、つばき保険企画、利根建設、NEOMAXエンジニアリング、根岸野口製作所、平出紙業、物流サービス、ポラリス、ボルテックスアーク、ボルテックスセイゲン、本州油化、ミツミ、みまつ食品、明盛宏産、踊升建設、彌生会、ユーテシシステム、ワイズコーポレーション



●●● 取組を実施した背景について

地方の物流現場課題

- ①労働者が不足
- ②人海戦術
- ③残業時間増加



当社倉庫で荷積みを待つ大型トラック
最大4時間の荷待ち時間が発生

地方での倉庫建設ニーズ

- ①高速交通網発達
- ②広い土地を安価で確保可能
- ③高品質物流オペレーション

活用する土地が多い
地方部に多い平屋倉庫



→ 物流倉庫を誘致し、人手不足を省人化で対応₁₆

●●● 取組を実施した背景について

弊社のニーズ対応策

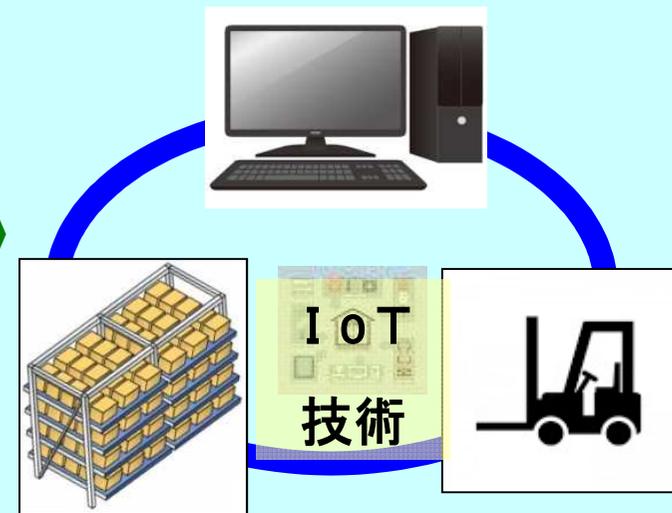
仕事のやり方を変える

人海戦術の倉庫作業



荷役の
自動化

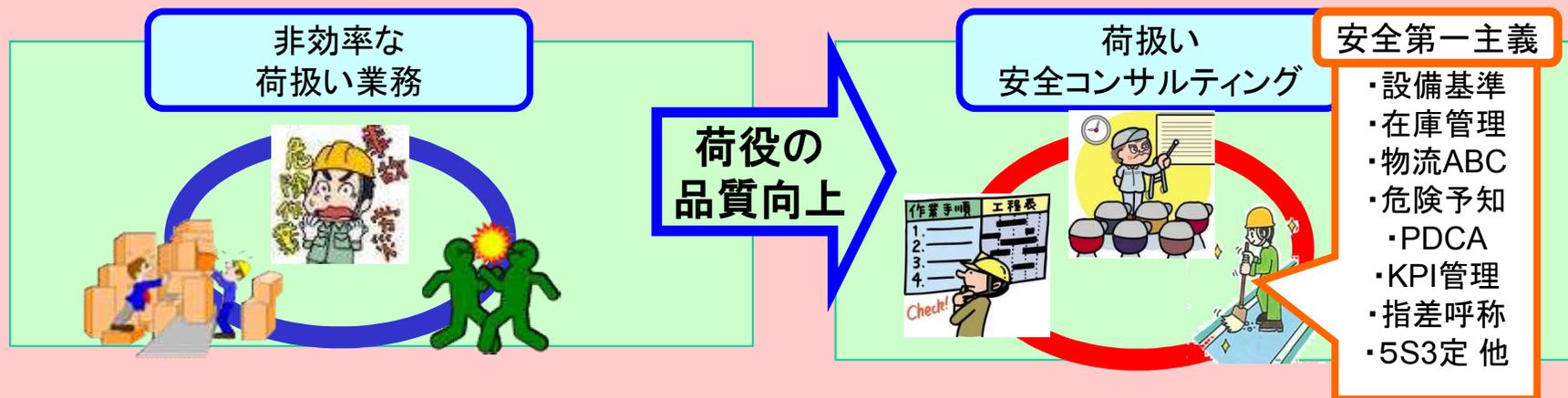
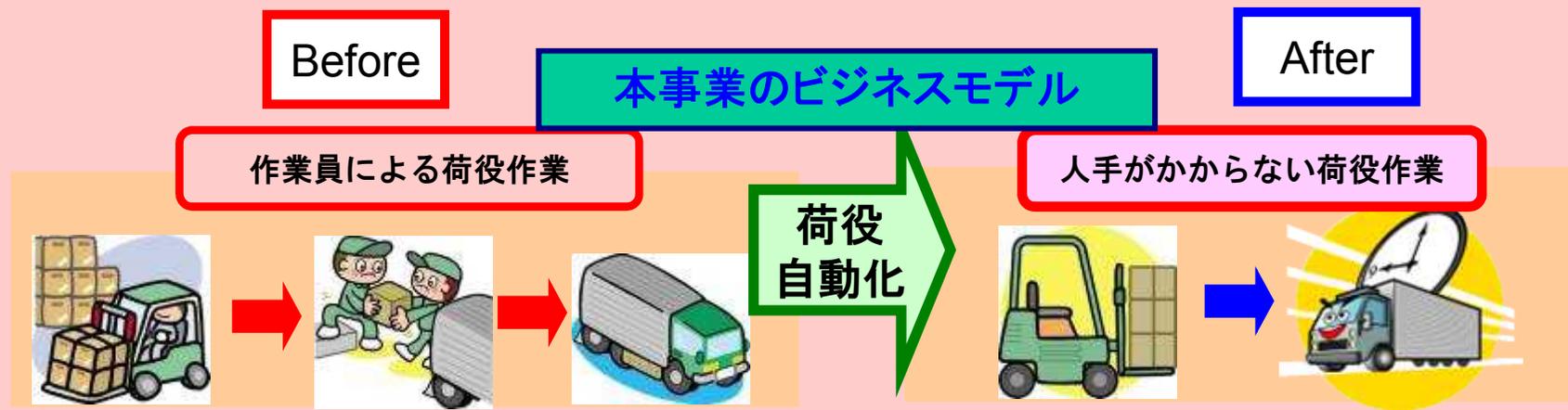
荷役自動化システム



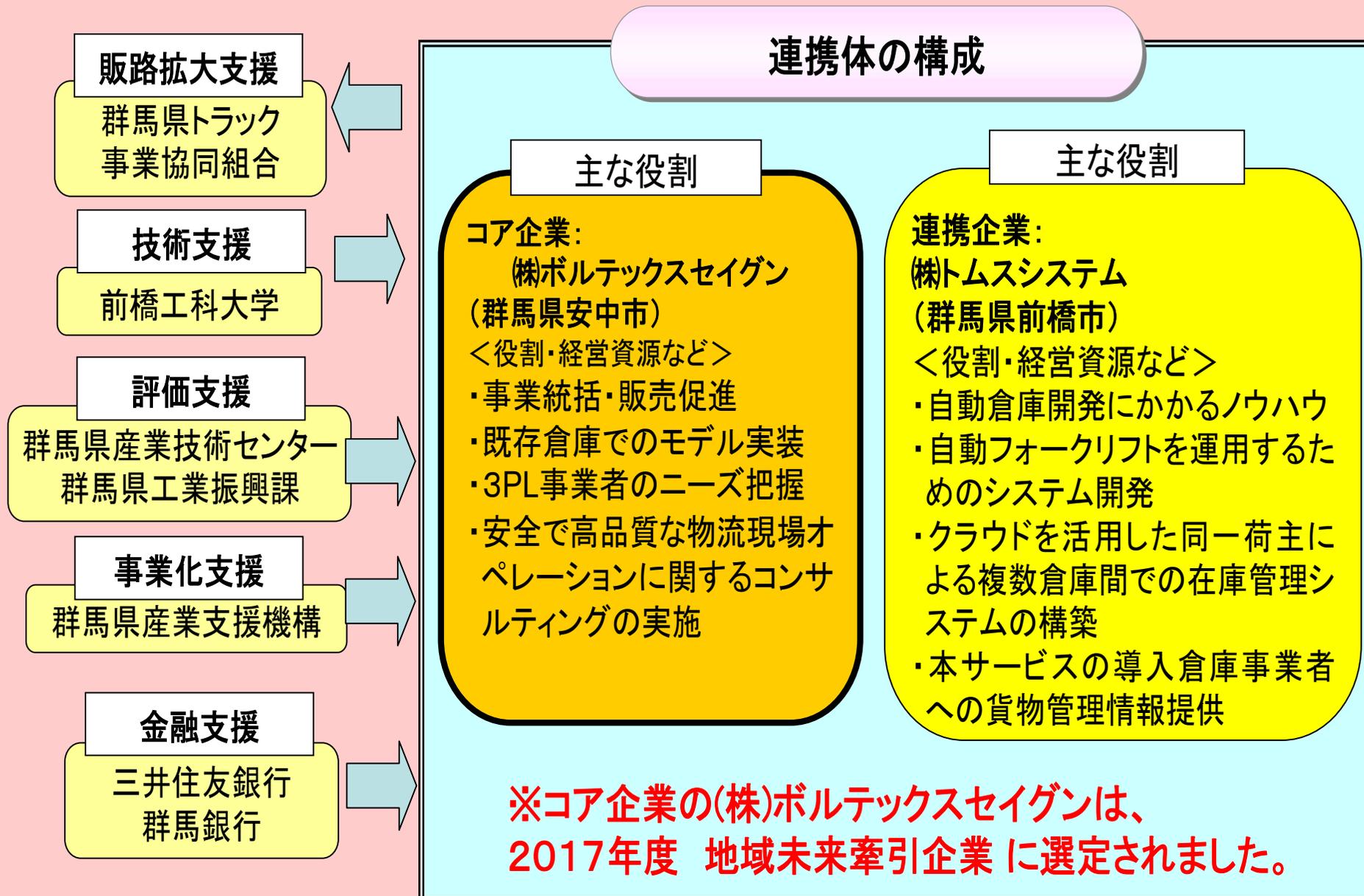
→ 高水準な安全物流サービスと、
「省人化荷役サービスの運用」をパッケージ化

●●● 事業概要

「安全第一主義」を理念に「無人フォークリフトシステム」を活用し、自動化した高水準で安全な荷役業務運営サービスを県内外の倉庫事業者を提供する。



連携体の組み合わせ



●●●自動フォークリフトと移動ラックの連携について

- ・自動フォークリフト及び移動ラック活用による入庫作業と出庫作業の省力化。人と機械の稼働エリアを分離により安全作業を実現
- ・特に、夜間における出荷準備作業の自動化により、翌日の出荷準備のために、夜間の時間帯に行っていた有人のフォークリフト作業をなくし、自動フォークリフトと移動ラックにより、自動化を実現します。

倉庫内作業を、自動フォークリフト・移動ラックで安全・自動化



レーザー誘導型
自動フォーク稼働



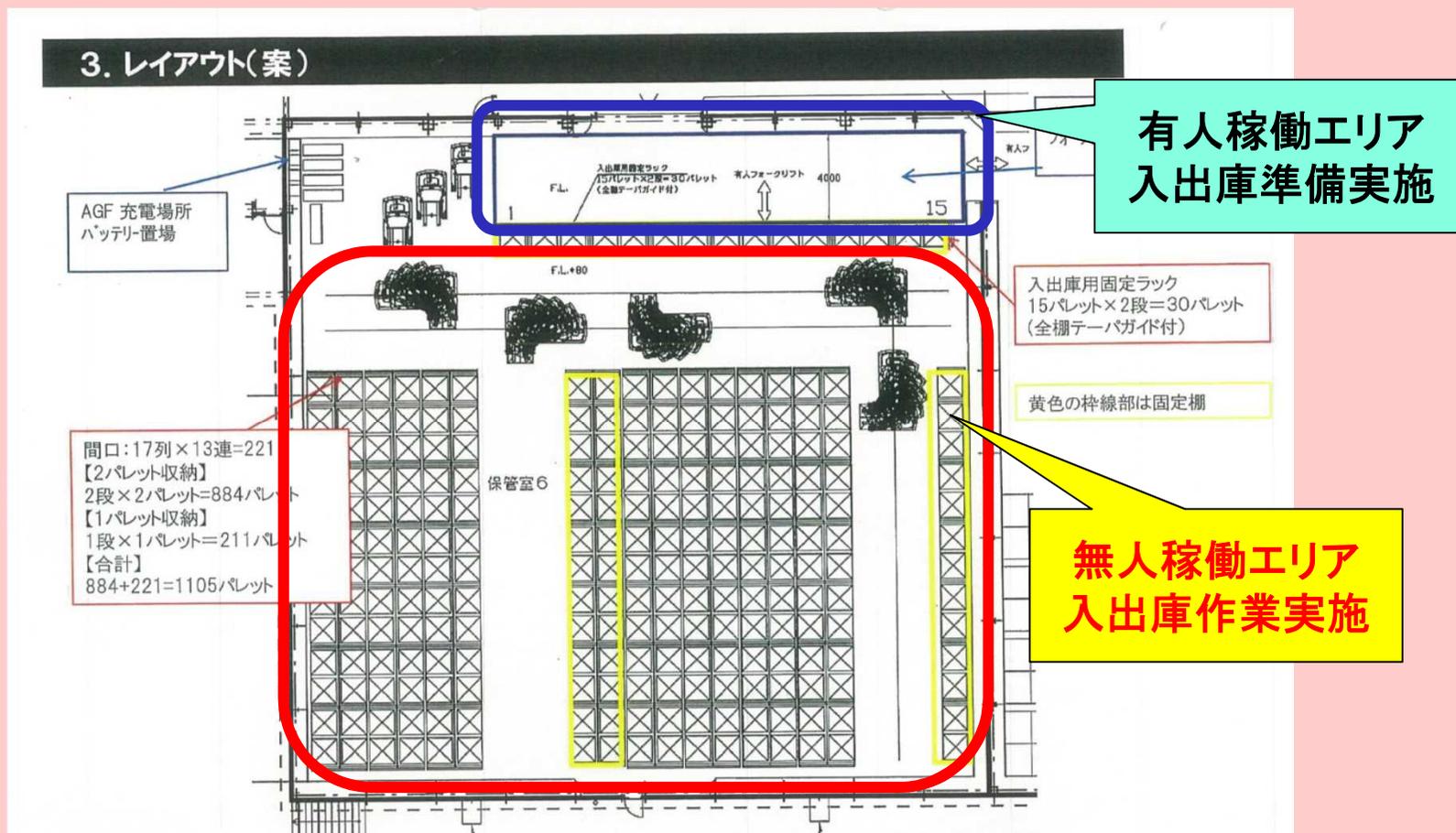
移動ラックと連動した
エリア内作業の自動化

自動荷役イメージ
自動フォークリフト+
移動ラック設備

実証実験
R1年1月28日
2月視察受入開始

●●● 新しい技術の開発等について

更に、ラックの在庫保管状況に合わせたフォークリフトの、最効率の導線抽出機能を、独自開発。これにより、自動荷役の生産性を高めます。



●●● 今後の展開について

- ・ 本事業に関する市場調査を、群馬経済研究所が実施したところ、全国から31社の物流事業者から視察希望が来ている。
- ・ これらのニーズを取り込み、全国の物流事業者の省人化及び生産性向上を実現したい。

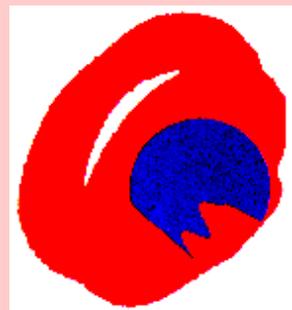
「自動フォークリフトシステム」の開発企業から、連絡や資料送付、実証実験への視察の案内をしても良いと回答した企業数

→ 合計 31先

* 倉庫延べ床面積別内訳 : 大規模倉庫 7先、中規模倉庫 17先、
小規模倉庫 6先、規模不明 1先

* 自動フォークリフトへの関心度別内訳

18先	[① 視察をしたい	6先	13先	[④ 少し興味がある	6先
		② 資料がほしい	3先			⑤ あまり興味はない	7先
		③ とても興味がある	9先			⑥ 全く興味がない	0先



VORTEX SEIGUN

ご清聴ありがとうございました

株式会社 ボルテックスセイグン

代表取締役社長 武井 宏

www.vortex.gr.jp